



PASSIV ENERGIE JAPAN™

— 未来へつなぐ家…パッシブデザイン —

PF100G (人感センサー付)

PF100GS (人感センサー付)
(シャッター付)

用途：洗面室・トイレ向け

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

なお、この取扱説明書 (PF100GS) は、大切に保管してください。

万が一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きつとお役に立ちます。

ご使用になる前に この取扱説明書 (保証書付) を最後までお読みのうえ正しくお使いください。

※ご使用の前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容 (左図の場合は分解禁止) が描かれています。













●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容 (左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください) が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

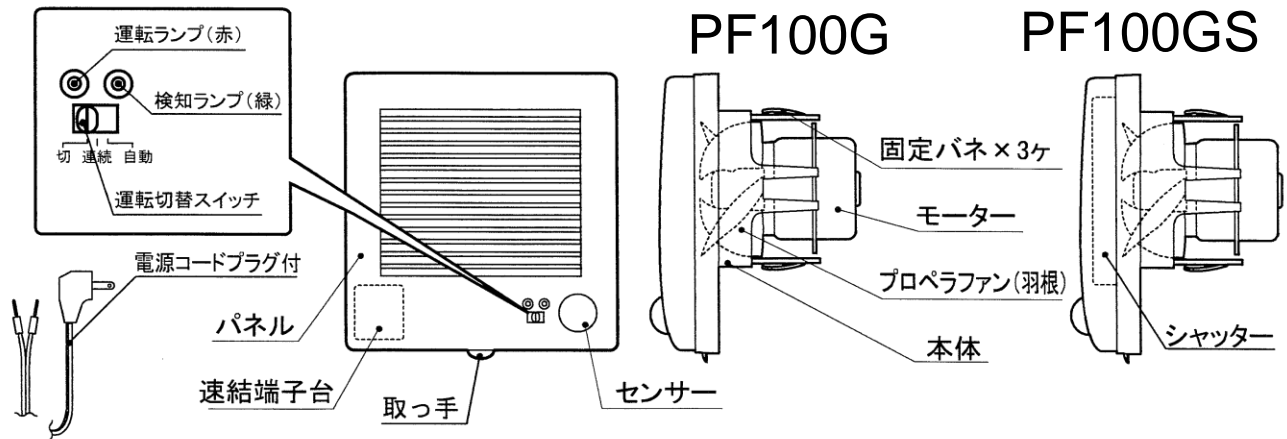
〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全にお使いいただくために、つぎのことを必ずお守りください。

⚠ 警 告	
	修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
	お手入れの際は必ずスイッチを切り、さらに電源(ブレーカースイッチ)を切ってから行ってください。また、ぬれた手でスイッチや電源の操作をしないでください。感電やケガをすることがあります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	浴室などの湿度の多い場所には取付けないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	メタルラス張り、ワイヤレス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクト及び本体部が貫通する場合、金属製ダクト及び本体部とメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないように取付けてください。漏電した場合、発火することがあります。

⚠ 注 意	
	交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。
	直接炎があたる恐れのある場所には取付けないでください。火災の恐れがあります。
	電源プラグを抜くときには、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。電源コードがいたんだりした場合は、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	本体の取付け工事は充分強度のあるところを選んで確実に行ってください。落下によりケガをすることがあります。
	パネルの取付けは確実に行ってください。落下によりケガをする恐れがあります。
	本体は確実に取付けてください。落下によりケガをする恐れがあります。
	掃除の際モーター・コンデンサー・スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。感電・故障の原因になります。
	運転中は危険ですから羽根の中に指や物を入れないでください。ケガの恐れがあります。
	ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い・振動」等が発生したら直ぐに使用をやめてください。火災や感電の恐れがあります。

各部の名称



使いかた

自動運転

切替スイッチを自動にします。



切替スイッチ	操作	状況	運転ランプ
自動		人感センサー感知による自動運転 室内の人の動きを感知した時・・・運転	点灯
自動		室内から人が離れた時・・・ 約7分間運転継続してから停止します。	消灯

自動運転時の動作モード

人の動き	入室	室内	退室	停止
停止	感知運転 シャッターが開く (※PF100GS)	運転継続 人の動きを感知すると 運転を継続します。	残留運転 約7分間運転して 停止します。	停止 シャッターが閉じる (※PF100GS)

※●入室中長時間（約7分間）人の動きがない場合は運転を停止することがありますが、この場合はセンサーが感知できるように手などを動かしてください。

連続運転

切替スイッチを連続にします。
ご使用方法：長時間連続して換気する時にご利用ください。

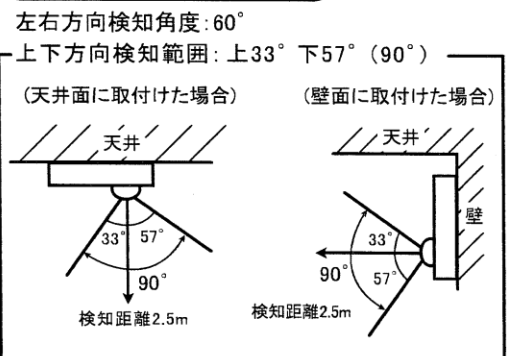


切替スイッチ	操作	状況	運転ランプ
連続		室内の人の動きがある。 (センサー機能は停止中)・・・運転	点灯
連続		室内の人の動きがない (センサー機能は停止中)・・・運転 人の動きの感知の有無にかかわらず、 換気扇は運転します。	点灯

切替スイッチ

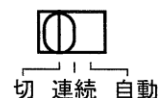
自動：人の動きを感知して自動運転
連続：人が居なくても連続運転

センサー感知範囲



止める

切替スイッチを切にします。



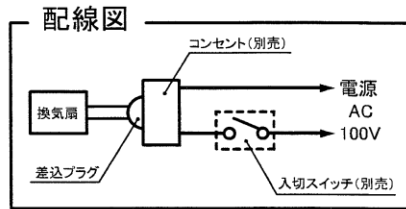
長期間ご使用にならない場合

電源プラグをコンセントより抜いてください。
(絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。)

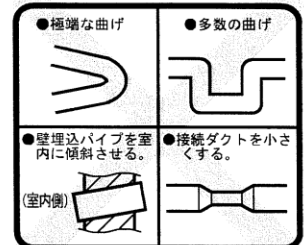
取付け時の注意

- ①天井や壁からの距離を守ってください。パネルの取付け、取外しができなくなります。
- ②木枠や本体の固定が不十分ですと、振動や騒音などの原因となりますのでご注意ください。
- ③パイプは壁面より出さないでください。本体と壁面にすきまができると空気もれの原因となります。
- ④配線工事やスイッチの取付けは必ず電気工事店に依頼してください。
- ⑤電源は必ず正しく配線された(図1)単相100ボルトの専用コンセントを使ってください。
- ⑥(図2)のような配管工事はしないでください。
- ⑦配線工事は電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行ってください。接続不良や誤った配線工事は感電や火災の恐れがあります。
- ⑧コンクリートなどの壁穴には直接本体を取付けしないでください。取付けが不十分になり、本体が落下する恐れがあります。

- ⑨メタルラス張り、ワイヤレス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクト及び本体部が貫通する場合、金属製ダクト及び本体部とメタルラス、ワイヤレス、金属板とが電気的に接触しないように取付けてください。



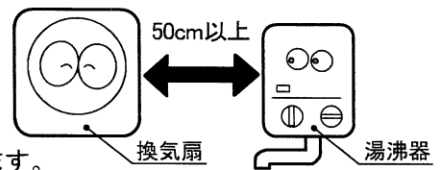
(図1)



(図2)

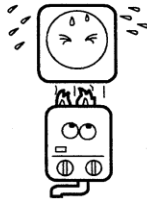
取付場所の選びかた

- 空気の取り入れ口を設けてください。効果的な換気できません。
- 効率よく換気するため、天井又は壁に取付けてください。
- ガス湯沸器からは50cm以上離して取付けてください。
- 直射日光の当たる場所には設置しないでください。誤作動の原因になります。



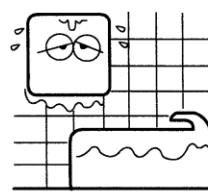
注意！次のような場所には取り付けないでください。

温度の高い所



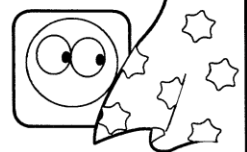
長時間40℃以上になるような温度の高い所は、変形したりモーター故障の原因になります。

湿度の高い所
(浴室等)



浴室などの湿度の高い所は、感電や故障の原因になります。

カーテン等の近く

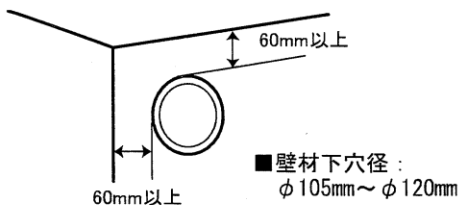


カーテン等の巻き込みの原因なるような物の近くに取付けないでください。

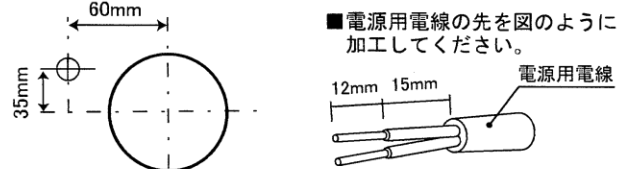
パイプ・ベントキャップの取付けかた

壁面に取付けるとき

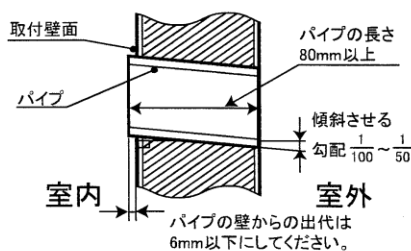
- ①パイプの取付穴は壁や天井から60mm以上離してください。



- ②壁に穴(φ10mm)をあけ、電源用電線(VVFφ1.6mm又はφ2.0mm)を引き出す。又はコンセントを設けてください。



- ③パイプを壁に埋め込む。(パイプは必ず取付けてください。)



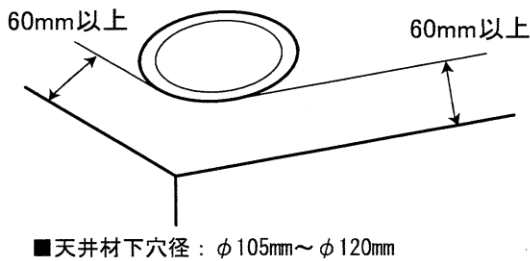
- ④外壁面には、ベントキャップ(別売品)等を取付ける。



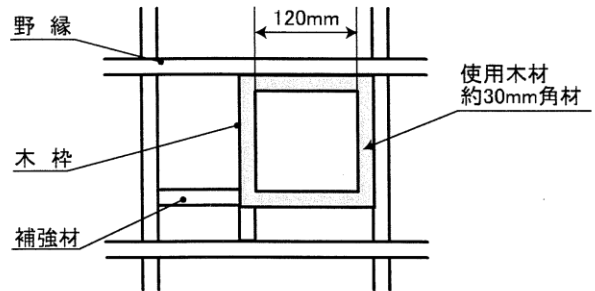
※特に薄壁(壁厚90mm以下)の場合は、薄壁用のベントキャップを選定してください。また、ベントキャップが換気扇本体に当たらないように施行してください。

天井面に取付けるとき

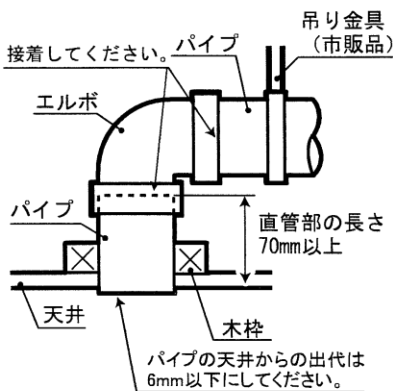
- ①パイプの取付穴は壁や天井から60mm以上離してください。



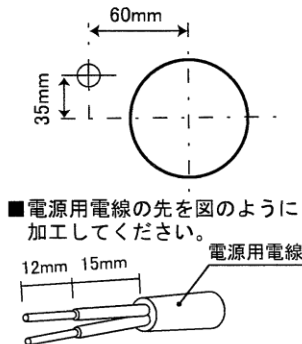
- ②木枠寸法にあわせて木枠をつくり野縁に固定します。



- ③配管工事をする。



- ④天井に穴(φ10mm)をあけ、電源用電線(VVFφ1.6mm又は2.0mm)を引き出す。



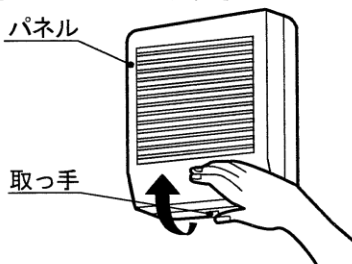
- ⑤外壁面には、ベントキャップ(別売品)等を取付ける。



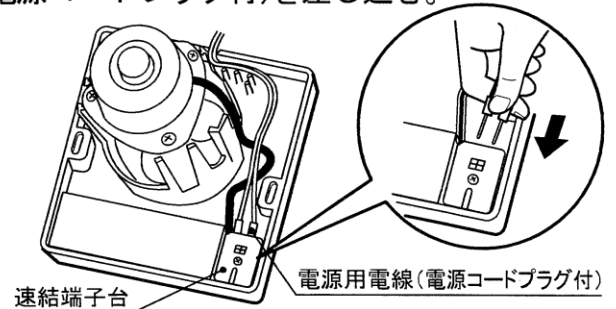
換気扇の取付けかた

※取付ける際には、必ずブレーカースイッチを切ってください。感電やケガをする恐れがあります。

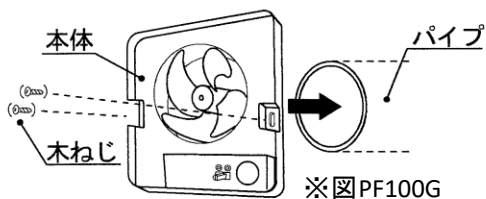
- ①パネルを外す。
パネル下面の取っ手に指を引っ掛け手前に引いて外す。



- ②本体裏面の速結端子台(2穴)に、電源用電線(電源コードプラグ付)を差し込む。

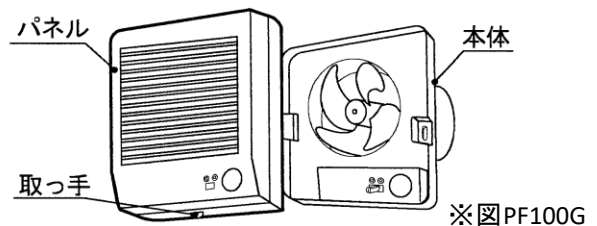


- ③本体をパイプに差し込み固定する。
天井に取付ける場合には、必ず、付属の木ねじ(2個)で固定してください。



※壁に取付ける場合でも、本体とパイプのがたつきがあるときは付属の木ねじ(2個)で固定してください。

- ④パネルを本体に取付ける



- (1)パネルの取っ手を本体の「パネル取っ手側」表示に合わせて、カチッと音がするまでパネルを押してください。
(2)取付け後簡単に外れないか、軽くパネルを引っ張ってみてください。

試運転

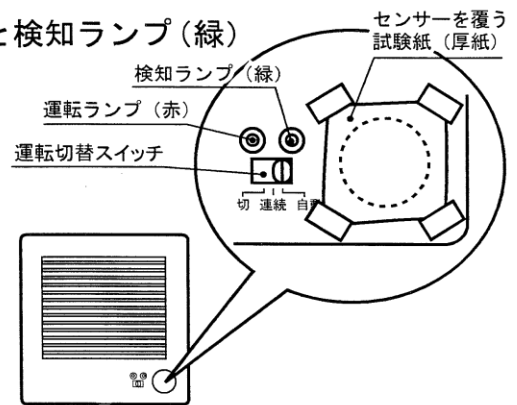
※取付工事が終わりましたら、下記の要領にて試運転を行ってください。

連続運転

- ①運転切替スイッチを「切」の位置から「連続」の位置にすると、人の動きに関係なく連続で運転します。
 - シャッターは開いていますか。(※PF100GS)
 - 羽根は回転していますか。
 - 異音、振動はありませんか。

自動運転

- ①運転切替スイッチを「切」の位置から「自動」にすると検知ランプ（緑）及び運転ランプ（赤）が点灯し運転が開始します。
- ②その後紙を用意して図のようにセンサー感知部を覆い、テープなどで固定し検知ランプ（緑）を点灯させないようにし、約7分間運転後に運転ランプ（赤）が消灯し運転が停止するか確認してください。
- ③紙を外してセンサーが人を感知し検知ランプ（緑）が点灯して、運転ランプ（赤）が点灯し運転を開始します。



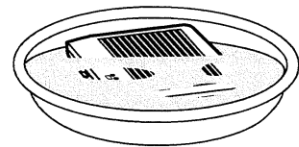
お手入れのしかた



お手入れの際は、必ず電源プラグを抜いてください。感電やケガをする恐れがあります。

パネルのお掃除

- ①パネルを外します。(換気扇の取付けかた①参照)
- ②中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸して汚れを落とし、きれいな水で洗い、よく乾かす。



本体のお掃除

- ①本体、羽根(※PF100GS)、シャッター(※PF100GS)は取付けたまま汚れをふきとってください。
※シャッターは取外さないでください。(※PF100GS)



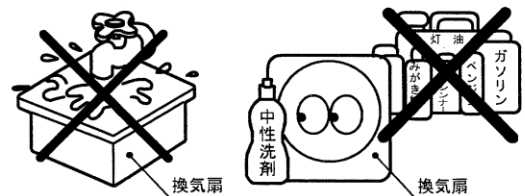
※PF100G



※PF100GS

ご注意

- モーターなどの電気製品は、水をかけないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因になります。また、洗剤、スプレー式クリーナーなどでの掃除はおやめください。
- お手入れは中性洗剤をご使用ください。アルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。変色や傷、ひび割れの原因になります。
- お手入れの際は、必ず厚手の手袋を着用してください。



取付けと確認

- ①パネルを取付けます。(換気扇の取付けかた④参照)
- ②次のことを確かめ異常がないか確認してください。
 - パネルが確実に取付けられていますか。
 - 電源コードに傷、いたみはありませんか。
 - 異常な振動や騒音がありませんか。(必ず運転して確認してください。)

使用中故障・異常が生じた時

下記の点検をして頂き、それでもなお異常のある場合は事故防止のため使用を中止し、電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

異常内容	点検事項	処置
異常な音がある。	●パネルは確実に取付けられていますか。	●パネルを確実に取付けてください。
	●本体から（ゴトゴト・ガーガー）音がある。	●モーター等の故障の可能性があります。修理依頼をしてください。
運転しない。	●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。	●電源を正しく入れてください。
	●「自動」の場合、人の動きがないと運転しません。	●センサーの前で手などを動かしてください。
	●運転ランプ（赤）が点灯しているが、羽根が回っていない。	●モーター等の故障の可能性があります。修理依頼をしてください。
人がいないのに運転している。	●スイッチが「連続」になっていませんか。 ●赤外線ストープがつけたままになっていませんか。 ●光や温度の急激な変化（直接日光が入ったとき、白熱灯をそばで点灯させたとき） ●強力な電気雑音はありませんか。 ●大きな振動・衝撃はありませんか。 ●動物の動きはありませんか。	●人の動き以外でも左記のようなことで換気扇が運転されることがありますが、故障ではありません。 ●左記の要因から遠ざけてください。

仕様

性能表

品名	定格電圧 V	定格周波数 Hz	消費電力 W	風量 m ³ /h	騒音 dB	重量 Kg
PF100GS	100	50	5.7	55	28	0.86
	100	60	6.2	57	30	
許容範囲	±10%		±15%	±10%	+3 dB -7	

付属品

SUSTラス4×25(mm):2本
電源コードプラグ付(80cm):1本

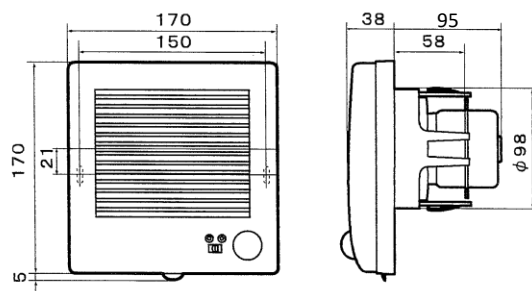
取付パイプ

(単位:mm)

取付パイプ	外径	内径	長さ
VP100	φ114	φ100	90以上
VU100	φ114	φ107	

寸法図

(単位:mm)



PASSIV ENERGIE JAPAN™

— 未来へつなぐ家…パッシブデザイン —

パッシブエネルギー ジャパン株式会社
〒140-0001 東京都品川区北新川3-6-13
TEL: 03-6433-2831 FAX: 03-6433-2831
E-MAIL: info@passivenergie.co.jp
URL: http://www.passivenergie.co.jp